Gate Town News
http://www.nakamegurogt.jp
Nakameguro Gate Town 中目黒GT

GTニュース

発行
全体管理組合
A棟管理組合
B・C棟管理組合
目黒区上目黒2-1-1
TEL（5704）0046
FAX（5721）8928

この春、中目黒GTは8年目を迎えました！
GTニュースのバックナンバーはホームページでご覧になれます。

2009年4月
第26号

お知らせ
GT春の催し物のご案内

①GT春まつり

四月五日（日）の午後、今年も花一杯のGT広場で八年目に入ったGTが、中目黒GTの日記念イベント「GT春まつり」を開催します。

★目黒囃子上目黒保存会の皆さんによるふれ囃子の他、ひょっとこ獅子舞など郷土芸能

★笑太夢マジック　林太一さんのマジックにパントマイム

★ボサノバボーカル・田坂香良子さん、ボサノバギター・佐藤ふじおさん、ボサノバパーカッション・服部正美さんらによるボサノバ三昧

★最後は、お楽しみの「GTの日記念ビンゴゲーム大会」

GT広場が、華やかに賑やかに皆様をお迎えします。どうぞ、お出かけください。

▲昨年のGT春まつりイベント風景
フォークグループの演奏

◀パントマイム・ジャグリングなど多彩なルネ・ボスマンの演技（昨年）

▶参加者によるビンゴゲーム大会（昨年）

②第六天社　五月例祭

健康長寿、家内安全、商売繁盛の神様　第六天社のお祭りです。お出かけください。

日時　五月二十四日（日）
午後二時から

＊例祭の後、崇敬会総会も開催されます。

③くすの木まつり

五月はGTプラザ商店会主催の「くすの木まつり」です。

GTのシンボルツリー「くすのき」の周りに全員集合！

・日時　五月十日（日）
午後一時から
・場所　GT広場

▲昨年のくすの木まつり風景
輪投げを楽しむ

新型インフルエンザ対策
意見交換会開催！

鳥インフルエンザは聞いたことあるけど、新型って何？もしもウイルスが鳥からだけでなく人から人へ伝染する変異を遂げたら、それが新型。その拡大と致死率は、未曾有の危機をもたらすと予見されています。

その時、中目黒GTタワーのテナントさんはどうしますか？そんな会議を開きました。まだ何も：ひとまずマスクは買った：うちは事業所を閉鎖します：。答えはさまざま。起こってからでは遅いのです。保健所の指示を仰ぎつつも、ビルの運営管理も難しい選択を迫られるでしょう。GT防災センターでも、全身防護服や非接触体温計を購入しました。

「感染列島」観ましたか？感染隔離ビルにしないよう、備えあれば憂いなし！

▲熱のこもった意見交換会

「中目黒本（ほん）」発刊！

東京商工会議所目黒支部が、中目黒の魅力をさらに高め、今以上に盛り上げていくことを目的に、中目黒地域の四つの商店街と目黒川沿いの個性豊かな店舗の情報や、中目黒で行われる様々なイベント情報など地域情報を盛り込んだ情報発信誌を刊行します。

お楽しみに！

＊三月末発行予定（無料）

＊約四万部作成し、中目黒駅及び、「中目黒本」参加店舗などでお求めになれます。お楽しみに！

GTギャラリーカレンダー

★天野政雄水彩画展
四月一日～十四日

★宮坂榮一「わらべ画展」
四月十五日
～五月六日

★高橋千賀子水彩画展
五月七日～二十五日

★東山フォトクラブ展
五月二十五日
～六月八日

★大輪敏男淡彩画作品展
「漁港鱗影」
六月八日～十九日

編集後記

この四月、GTは八年目に入りました。

本号の編集中、記録に留めるべき出来事がありました。今回はそのことを書いて編集後記とします。それは、アメリカ合衆国大統領にオバマさんが就任した時のことです。

GTニュース企画の手を止め、しばし就任演説のテレビ中継に注目しました。その演説は〝希望と美徳しか生き残れない酷寒の中で、共通の危機にさらされた都市と地方が共に立ち向かったと、未来の世界で語られるようにしよう。〟とアメリカ建国の父たちの言葉を引用してしめくくりました。

GTそして来年の秋そろい踏みとなるナカメアルカスさんともども、この中目黒のまちを、未来の世代の人たちに無事お届けできるよう頑張らなければと独り握り拳を震わせました。

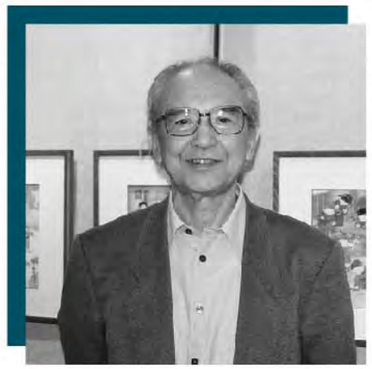
わらべ画家
宮坂榮一さんにインタビュー

子どもは外で遊んでほしい…
伝承遊びをする子ども達を生きいきと描いた絵本を出版

「かくれんぼするもの、この指とまれ」「なわとびするもの、よっといで」元気に遊ぶ子ども達の絵を描き続けている、わらべ画家、宮坂榮一さん（上目黒五丁目在住）にお話を伺った。

大正十五年生まれの宮坂さん、昭和二十五年画業に入り主に児童向け雑誌・図書で活躍。昭和三十年から四十年代にかけては「よこづなよっちゃん」や「かすりちゃん」「まぼろし童子」などを幼年ブックなどに連載していた。その後も様々な子ども達の学習書などの絵を手掛けてきたが、平成七年、銀座ギャラリータカノで第一回目の「わらべ画」個展を開催。以後、小田急・三越・髙島屋等々で個展を開いている。その宮坂さんが、昨年、昭和の遊びの絵本「伝えよう！わんぱく おてんば 子どもの遊び」（教育出版）を出版した。

この絵本には、懐かしい子ども達の遊びが満載。宮坂さんは「わらべ画を描き始めたのは十五年程前で、武蔵野市の仕事に係わっていた頃、公園は多いが人影が少なく、子ども達がいない寂しさを感じました。それで今まで児童向けの絵を描いていた事もあり、色々な子ども達の遊びをテーマに絵を描こう」と決めたのがきっかけと語る。さらには「忘れられていく、日本の遊び」も伝えていかなければ、との思いもあったという。



かみふうせん

「昔は路地や空地には、いつも子ども達が遊んでいました。『かくれんぼするもの、この指とまれ』と言えば、みんな寄ってきたものです。遊びに夢中になっているうちに夕方、どこからともなく『ご飯よー、帰ってらっしゃーい』との声がいくつも聞こえてきます。自分の体験を描きました」とも。伝承遊びとは、江戸時代に収集され出版された遊びです。かごめかごめ、けんぱ、たがまわし、まりつき…、この絵本には子ども達が楽しそうに遊ぶ姿とともに遊び方の解説も付いている。宮坂さんは「この本が単に昔を懐しむ本としてだけではなく、今の子ども達にも遊びの楽しさを伝えたい！という思いがあります」という。

「現代の子ども達は何かと忙しいようですが、なるべく元気に外で遊んでほしい。その遊びの中からルールを学んだり友達との付き合い方を覚えたり、遊びには大切なことがいっぱいあります。〝太陽の下より戻る子の匂い〟という句を作りましたが、外で思い切り遊んできた子どもは太陽の匂いがするように思います」と語る宮坂さん。今年のゴールデンウィーク頃には、GTギャラリーでも「わらべ画展」（四月十五日～五月六日）を開催する。子どもの日前後の開催だが、「ぜひ、ご家族連れで見ていただき、世代を越えたコミュニケーションをしていただきたい」という。

上目黒一丁目地区 市街地再開発事業 近況報告

昨年三月、再開発区域内の各施設の名称が、中目黒アリーナ（東横線寄り）と中目黒アトラス（駒沢通り寄り）に決まりましたが、今年の三月には、私たちの「中目黒GT」に相当する名称として「ナカメアルカス」に決定されました。工事も順調に進められ本年十月には「ナカメアルカス」を象徴するアトラスも竣工し、一層力強く見えることでしょう。

二つの施設が動き出すのを心待ちにしましょう！

中目黒アリーナ 先発 三月二日にオープン！

中目黒駅前にオープンしたのは、上目黒一丁目地区市街地再開発施設第一号「中目黒アリーナ」。三月二日より店舗が順次開店しています。

▲オープンした中目黒アリーナ

大橋地区 再開発事業などのご紹介

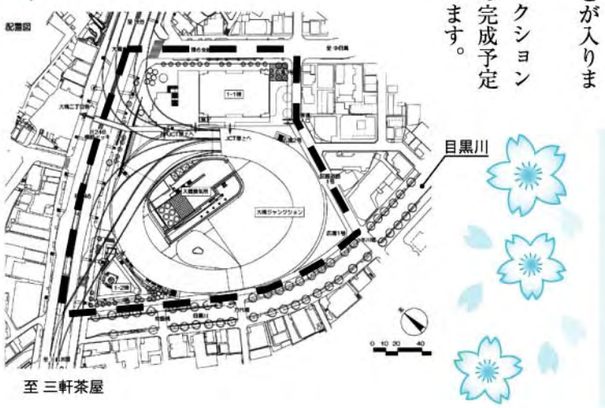
大橋一丁目とその周辺では、首都高新宿線大橋ジャンクションの建設及び東京都施行による再開発事業～街づくりが進められています。再開発ビル二棟のうち、一棟が完成し、四月から入居が始まります。もう一棟は、来年から着工予定で、この建物には、目黒区立大橋図書館や同区北部地区サービス事務所などが入ります。

一方、大橋ジャンクションは来年三月末までの完成予定で工事が進行しています。

このジャンクション上部には目黒区立公園約七、〇〇〇㎡、内部空間には同区立広場が整備されます。この公園は再開発ビルの五階と九階でつながり、広場とともに平成二十四年度の完成を目指しています。また、大橋二丁目側には、四百三十台収容の駐輪場と合わせて目黒川沿いの桜並木備され、目黒川沿いの桜並木から世田谷区の北沢川・烏山川緑道へと散策できる空間として、広域的なネットワークが形成されています。

（問い合わせ先）
目黒区街づくり推進部
大橋地区整備課
〇三―五七二二―九四二七

再開発区域計画図



ペンリレー⑪
「国境を越えるフォーラム精神」

GTタワーのテナント紹介コーナーの11回目は、15階の(株)フォーラムエイトにご寄稿いただきました。

フォーラムエイトは、バーチャルリアリティ、三次元解析など先進のソフトウェアと豊富な実績を有する土木・建築関連設計支援・CADソフトを開発・販売する独立系ソフトウェア会社です。活気のある明るい環境で、外国人技術者も多数活躍中です。特に特長的なソフトとしてバーチャルリアリティ（VR）ソフトウエアの開発、販売を行っています。簡単なPC操作で作成できる、リアルタイムで修正変更ができることから、様々な分野のプロジェクトで、景観検討、設計協議、事業説明などにおけるプレゼンテーションツールとして活用していただいております。現在、解析・CAD&VRとして3DVRソリューションを行っており、三次元のCADデータとの連携、交通解析、避難解析、氾濫解析などの各種シミュレーションとの連携も行っております。また、建設業界初の汎用的三次元CADエンジンを開発するため、民間企業および大学研究者らが参画した社会連携プロジェクト「関西大学カイザー・プロジェクト」にも企業の一員として参画しております。また多くの外国人社員が活躍しており、国際的な展開に大きなパワーを発揮しています。国境を越えた展開にも協調性が重要な理念になり得ます。

今まで培ったフォーラムの精神を国内外問わず発揮していきたいと考えております。

㈱フォーラムエイト
山口雅斎

中央環状品川線
～建設工事進行中 平成二十五年度完成予定～

首都圏の慢性的な交通渋滞解消のため計画されているのが三つの環状道路（三環状）のうち最も内側に計画されているのが中央環状線（全長約四十七㎞）。その南側部分を形成するのが中央環状品川線です。品川区八潮の大井ジャンクションで湾岸線から分岐し、目黒区青葉台の大橋ジャンクション（建設中）で、高速三号渋谷線及び山手トンネル（建設中）につながります。全線（九・四㎞）のうち大部分を、トンネル構造としているのが特徴です。

現在、大井北立坑から大橋ジャンクションまでの約八㎞のトンネルを掘る二台（内回り・外回り用各一台）のシールドマシンのうち外回り側のマシンについては、大井北立坑にて組み立てを完了し、掘進を開始いたしました。また全線で四箇所計画している換気所のうち目黒区内では中目黒換気所の下部工事を施工中です（下記写真参照）。このほか、五反田出入口部や大橋連結路部でも工事に着手しており、平成二十五年度末の開通を目標に進めております。工事の状況につきましては、品川線ホームページをご覧ください。

問合せ先
◎東京都第二建設事務所
品川線建設事務所
〇三―三七七九―七五三三
◎首都高速道路株式会社
東京建設局調査・環境第一グループ
〇三―五三二〇―一六三二
★中央環状品川線ホームページ
http://www.c2info.jp/sinagawa/
★中央環状品川線インフォメーションセンター
〇三―五四三六―一四一四
開設時間　平日（第二月曜日、第四金曜日を除く）第二土曜日、第四日曜日午後一時から五時まで

▲中目黒換気所（平成21年2月）

新春のイベントレポート

イベント①

平成二十一年「GT賀詞交歓会」開催

一月十五日、恒例のGT賀詞交歓会がGTプラザホールで開かれ、本年も新年に相応しい寿ぎの雰囲気が会場一杯に広がりました。引き続き開催されたGTの新春イベント「ニューイヤーコンサート」も二回目を迎え、昨年を上回るお客様にお楽しみいただきました。今回は、いつもの「アマービレ」の皆様の演奏に加え、「すみれの会」の皆さんが合奏出演されヨハン・シュトラウスの美しく青きドナウ、ラデッキー行進曲など連続して四曲を一気に熱演されました。

▲GT賀詞交歓会の開会風景

イベント②

第六天社例祭

一月十二日（成人の日）午後二時から、紅梅ほころぶ社祠に中目黒八幡神社の岡部宮司をお迎えして、今年も北風の吹く寒い中、第六天社崇敬会の皆様で滞りなく執り行われました。

▲崇敬会の皆さんによる玉串奉てん

▲GTニューイヤーコンサート すみれの会の熱演

▲GTニューイヤーコンサート アマービレの皆さん

GTギャラリー　写真・絵画・書の展覧会

⑤瀨（かわうそ）画会展

④日景　祐・詩書展

③上目黒診療所 書道教室作品展

②三江　健太展

①朝倉　健吾写真展